

森林と大地と人が輝くまち

しもかわ

令和8年 No.212

議会だより

5



表紙の写真 入学おめでとうございます!しもりんもお祝い
(令和8年4月8日 下川小学校入学式)

p2~ 議会及び議員の活動評価と目標

p4~ 3月定例会議

p8~ 令和8年度予算審査

p10~ 一般質問、2月臨時会議

p12~ 高校生モニター、議員とフリートーク

議会及び議員の活動評価と目標を公表します！



下川町議会基本条例では、議会と議員の活動の内容を公表し、議会や議員活動の活性化を図るとともに活動状況を議会白書としてまとめ、それぞれ自己評価し、その結果などを1年ごとに公表することとしています。

今回は、令和7年の目標とその評価、**令和8年(令和8年5月～令和9年4月)**の目標の一部を公表します、詳細については、今後発行する議会白書に掲載しますので是非ご覧ください。

令和7年目標 「議員とフリートーク」などを通じて町民の要望などの把握や地域が抱える課題を議会全体で共有するとともに、その課題の解決に向けて政策提言を行う。

令和7年評価 町民からの要望など個別案件については速やかに対応し、解決につながったものも多くあったが、政策提言までには至らなかった。今後もより幅広く町民の意見に耳を傾けるとともに引き続き調査や研究を行っていく。

令和8年目標 3月定例会議で設置された「下川町議員のなり手不足対策特別委員会」において、議員報酬や政務活動費の在り方などについて、町民との意見交換などを行いながら相互の理解を深め、議員のなり手不足解消につなげる。



あびこ ひろまさ
我孫子 洋昌 議員

令和7年目標 議会、議員を身近な存在として感じてもらえるよう心掛けつつ、議会を代表する立場としての緊張感を自覚して議員活動に取り組む。

令和7年評価 様々な場面において、議会、議員を身近な、親しみやすい存在として感じてもらえるよう心掛けた。「議会を代表する立場」をどう体現すべきかを考える1年だった。

令和8年目標 議会活動に関する情報発信や意見交換の機会を増やす。

令和7年目標 親しみやすく接しやすい議員活動を通じて町民の要望などを把握し、速やかな課題解決に繋げる。また、自身の議員活動などを検証する活動報告会を実施する。

令和7年評価 親しみやすく接しやすい議員活動は、ほぼ実践できたと思っている。また活動報告会は、予定どおり実施することができた。

令和8年目標 親しみやすく接しやすい議員活動を通じて町民の要望や地域が抱える課題を把握し、一般質問又は直接的な町への働きかけなどにより、速やかな課題解決に繋げる。また、昨年度実施した活動報告会を今年度も実施する。



さくらぎ まこと
桜木 誠 議員



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

令和7年目標 町の課題を自分事としてとらえ、一人一人がどう行動できるかを皆で考え話し合えるような環境づくりに努める。

令和7年評価 町の課題を自分事として考えることはできたが、それをみんなで考え話し合える環境づくりまでは至らなかった。

令和8年目標 「これからの下川町がこうあってほしい」そういう気持ちで皆さんとともに考え、できることを行動に移していく。

令和7年目標 総務産業常任委員会のスムーズな運営と町民や関係者がわかりやすい委員長報告になるよう努める。

令和7年評価 付託議案や道内・町内所管事務調査等の委員長報告については、審査や調査結果の要点を絞って簡潔に報告することに努めた。今後は内容の精査と論点の明確化を図りたい。

令和8年目標 常任委員会に付託された審査のスムーズな運営と、議会に関わる審議の参加により議論を充実させていく。



おばら よしおき
小原 仁興 議員



なかた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

令和7年目標 産業の活性化、個人のくらしの安定、町民参加の推進、後継者・担い手育成に取り組む。

令和7年評価 産業の活性化、個人のくらしの安定は一般質問の提案等により、ある程度実行できた。町民参加の推進、後継者・担い手育成は量的には不十分だが質的にある程度実践できた。

令和8年目標 町民参加の基礎づくりと後継者・担い手育成に、一層の努力をもって取り組む。

令和7年目標 町民との対話を重視し、町民の疑問や不満などの小さな声を拾い、解決に向けた素早い行動を心がける。

令和7年評価 町民の疑問等については、自ら担当課に出向き説明を受け、町民にアドバイスなどすることができた。

令和8年目標 町民の生命と暮らしを守るため、福祉・防災・安全対策を強化し、誰もが安心して住み続けられるまちづくりを推進する。

おおにし いさお
大西 功 議員



さいとう よしのぶ
斉藤 好信 議員

令和7年目標 住み慣れた地域で町民が、安心して住み続けられるような施策、そして高齢者の健康寿命の延伸と「社会参加」を後押しできる政策提案を行っていききたい。

令和7年評価 高齢者の健康寿命の延伸にとって重要な「社会参加」を後押しできる取り組みの実現には至らなかったが、安心して住み続けられる生活環境の整備は進めていきたい。

令和8年目標 高齢者の社会参加を促す取り組みは、健康寿命の延伸にとって極めて重要な課題であり、人との交わりを後押しできる環境整備を進めていきたい。

3月定例会議
3月4日～16日

【あらまし】

3月定例会議は、町長の町政執行方針と教育長の教育行政執行方針演説に続き、継続審査としていた令和6年度下川町各種会計歳入歳出決算認定、町提案の条例改正や廃止のほか、補正予算、新年度予算などを審議しました。

提案された議案のうち、新年度予算を予算審査特別委員会に付託し審査を行い、採決の結果全て原案可決しました。

最終日には、下川町ふるさと開発振興公社での不祥事再発防止及び経営改善等に関する決議と下川町議員のなり手不足対策特別委員会の設置に関する決議を提出し可決しました。

また、3人の議員が一般質問を行いました。

下川町議員のなり手不足対策 特別委員会を設置しました！

委員長 おくざき 奥崎 ゆうこ 裕子 議員 副委員長 なかた 中田 ごうのすけ 豪之助 議員

全国的に地方議会議員選挙の無投票や定員割れ
下川町議会も欠員が生じている



議員のなり手不足への具体策を講じる必要があります！！

具体的には…

- 議会・議員への興味・関心を高めるための講座を開催
- 議員報酬の検討
などを実施予定です

講座(なりて塾)の開催は、公区回覧や下川町公式LINEなどでお知らせします。
ちょっとでも気になったそこのあなた！
個人はもちろん、誰かを誘って参加してみよう！！





予算審査の詳細は8、9ページに！

- ◆RSウイルス・高用量インフルエンザの定期接種化
- ◆ハピネス健診受診対象者を小学校1年生以上に拡充
- ◆認定こども園の預かる対象年齢を0歳6か月に変更
- ◆部活動の地域クラブスタート
- ◆学校給食の食材費を小学校は国の負担軽減額に加え保護者負担額の2割、中学校は保護者負担額の4割を支援など
- ◆市街地における公共施設等の計画的配置と整備の検討として都市計画マスタープランの改定

新年度予算

主な新規・拡充事業の概要

- ◆防災情報一斉配信システム導入
- ◆JAが実施するフルーツトマト糖度センサーの更新等に対する支援
- ◆農業ビジョンの作成と基盤整備に向けた要望調査及びコスト試算の実施
- ◆産業間連携によるスマート化・デジタル化を推進
- ◆電牧柵資材費に対する支援
- ◆外国人受入体制の調査

五味温泉の不正会計処理の問題を受け、 下川町議会は町に対し強く意見します！

下川町ふるさと開発振興公社での不祥事再発防止 及び経営改善等に関する決議（一部抜粋）

町は、「五味温泉」の指定管理業務における金銭取扱いの重要性について、認識を共有するとともに徹底した原因究明と組織体制の抜本的な見直しに関し、指導・監督を行わなければならない。よって、下川町議会は、町民の不安解消と信頼回復、五味温泉の持続可能な経営体制の構築に向けて、以下の事項を強く求める。

- 1 徹底した情報公開と説明責任の履行
- 2 外部人材等の知見を活かした再発防止策の構築
- 3 経営改善計画の着実な実行と町の指導・監督の強化



【YouTube】
QRコードを読み取ると
本会議の映像が見られます。



4:46
委員長報告
(決算認定特別委員会)
18:29
町政執行方針
1:00:53
教育行政執行方針

(動画時間)
189分



2:20
委員長報告
(予算審査特別委員会)

(動画時間)
29分



条例改正
下川町営住宅において、正当な理由なく相当期間居住していないことが確認された場合、使用を取り消すことができます。

条例改正
単身者住宅の入居時の年齢を35歳以下から40歳以下に引き上げ、入居後は66歳に達するまで入居が可能になります。

3月定例会議 主な議案

質問
や除雪は引き続き協力をお願いしたい。
質問
る公区会館はどこか。今後どのような扱いになるのか。
答弁
の利用希望がなければ公募をしなければ取得しを進めていき

質問
料費は町が支払うことになるため公区負担は減る。草刈りや除雪は引き続き協力をお願いしたい。
答弁
場、利便性は損なわれないか。
質問
料費は町が支払うことになるため公区負担は減る。草刈りや除雪は引き続き協力をお願いしたい。

条例廃止
公区会館の建物や設備の老朽化が激しいため、当該条例を廃止し、公区会館が町の直営管理になります。

3月定例会議の審議議案と議員の賛否（令和8年3月4日）①

| 議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 | | 結果 | 桜木 誠 | 奥崎 裕子 | 小原 仁興 | 中田豪之助 | 大西 功 | 斉藤 好信 | (欠番) | 我孫子洋昌 | 議決日 |
|---|---|----|------|-------|-------|-------|------|-------|------|-------|---|
| □ | 令和6年度下川町各種会計歳入歳出決算認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。 |
| □ | 下川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町証明事務等の手数料徴収条例の一部を改正する条例 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町営住宅使用条例の一部を改正する条例 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町国民健康保険条例及び下川町国民健康保険条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町公区会館等の設置及び管理に関する条例を廃止する条例 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町役場居宅介護支援事業所設置及び管理に関する条例を廃止する条例 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町過疎地域持続的発展市町村計画について | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和7年度下川町一般会計補正予算（第10号） 補正額：△1億3,857万5千円 補正後の額：61億5,316万2千円 補正内容：緊急を要するもの、事務事業の確定及び見込みなどによるもの | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和7年度下川町介護保険特別会計補正予算（第4号）（介護保険事業勘定） 補正額：△3,337万円 補正後の額：4億4,808万3千円 補正内容：事務事業の執行見込みによるもの | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和7年度下川町介護保険特別会計補正予算（第4号）（介護サービス事業勘定） 補正額：△1,006万5千円 補正後の額：3億5,061万9千円 補正内容：事務事業の確定及び執行見込みによるもの | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

3月定例会議の審議議案と議員の賛否（令和8年3月4日～3月16日）②

| 議案の件名・概要・結果 町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 | | 結果 | 桜木誠 | 奥崎裕子 | 小原仁興 | 中田豪之助 | 大西功 | 斉藤好信 | (欠番) | 我孫子洋昌 | 議決日 |
|---|---|-----|-----|------|------|-------|-----|------|------|-------|-----------------------------------|
| □ | 令和7年度下川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号） 補正額：△6,811万6千円 補正後の額：4億2,177万4千円 補正内容：医療費等の執行見込みによる保険給付費の減額 など | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 3月4日 ※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。 |
| □ | 令和7年度下川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 補正額：△408万6千円 補正後の額：6,978万4千円 補正内容：保険料収納見込みの減額 など | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和7年度下川町下水道事業会計補正予算（第5号） 補正額：収益的収入2,611万円 補正後の額：2億6,889万4千円 収益的支出1,794万2千円 補正後の額：2億6,260万7千円 補正内容：消費税及び地方消費税還付金の増額 など 補正額：資本的収入△245万8千円 補正後の額：1億9,296万5千円 資本的支出△253万3千円 補正後の額：2億6,350万6千円 補正内容：事業の確定に伴う企業債の減額、建設改良費の減額 など | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和7年度下川町簡易水道事業会計補正予算（第5号） 補正額：収益的収入463万8千円 補正後の額：1億829万9千円 収益的支出△753万8千円 補正後の額：2億7,363万9千円 補正内容：消費税及び地方消費税還付金の増額 など 補正額：資本的収入△533万3千円 補正後の額：3,555万4千円 資本的支出△499万2千円 補正後の額：3,757万2千円 補正内容：事業の確定に伴う企業債の減額、建設改良費の減額 など | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和7年度下川町病院事業会計補正予算（第3号） 補正額：収益的収入△1,587万7千円 補正後の額：5億5,695万5千円 収益的支出 △335万円 補正後の額：6億1,500万6千円 補正内容：入院患者数及び外来患者数の予定量に対する減少 など 補正額：資本的収入 70万円 補正後の額：2,881万8千円 資本的支出△161万7千円 補正後の額：3,595万8千円 補正内容：寄附金の計上、建設改良費の減額 など | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 下川町の環境保全の状況と施策について | 報告済 | - | - | - | - | - | - | - | - | 3月16日 賛否が同数の場合のみ表明します。 |
| □ | 下川町新型インフルエンザ等対策行動計画について | 〃 | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| □ | 令和8年度下川町一般会計予算 予算額：61億9,600万円 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和8年度下川町介護保険特別会計予算 予算額：4億4,905万円（介護保険事業勘定） 3億6,720万円（介護サービス事業勘定） | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和8年度下川町国民健康保険事業特別会計予算 予算額：4億7,491万円 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和8年度下川町後期高齢者医療特別会計予算 予算額：8,810万円 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和8年度下川町下水道事業会計予算 予算額：収益的収入2億5,541万1千円 収益的支出2億5,311万8千円 資本的収入2億3,521万6千円 資本的支出3億1,212万4千円 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和8年度下川町簡易水道事業会計予算 予算額：収益的収入1億988万円 収益的支出2億6,476万円 資本的収入 1,236万円 資本的支出1,448万9千円 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| □ | 令和8年度下川町病院事業会計予算 予算額：収益的収入5億7,238万7千円 収益的支出6億2,476万9千円 資本的収入 457万1千円 資本的支出 1,067万8千円 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| △ | 下川町ふるさと開発振興公社での不祥事再発防止及び経営改善等に関する決議 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| △ | 下川町議員のなり手不足対策特別委員会の設置に関する決議 | 〃 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |



説明を求める齊藤委員長

予算審査特別委員会 令和8年度各種会計等予算審査

審査：3月5日、6日、9日、12日

委員長：齊藤 好信 議員
副委員長：大西 功 議員

令和8年度各種会計等の予算について、予算審査特別委員会において審査を行い、採択の結果全て原案通り可決しました。

ここでは、委員会での主な質疑や意見などを掲載します。

審査では、町民ニーズとの整合性や新規・拡充・見直し事業の必要性、費用対効果などに着目し、審査を行いました。



◆予算の概要

一般会計で61億9,600万円となり、過去最高の予算規模となりました。

その主な要因は、令和9年度に供用開始予定の名寄地区衛生施設事務組合一般廃棄物中間処理施設整備に伴う建設事業負担

金4億27万1千円のほか、人件費の増額や物価高騰の影響などです。

財政を健全に運営していくために設けられている、財政運営基準については毎年度、基礎的財政収支「プライマリーバランス」（福祉や産業、公共事業など、地方債などの借金に頼らず、地方債などの程度賄えているのかを示すもの）の黒字化を目指すこととし、毎年度黒字化を達成しているほか、基金及び地方債残高についても基準を満たしているとの説明を受けました。

◆委員会審査

所管課ごとに予算編成の概要などについて推進施策・事業概要書、予算書などの資料に基づき説明を受け、予算審査が行われました。

その主な審査内容は次のとおりです。

総務企画課

質問 都市計画マスタープラン

（長期的な観点から、将来のまちの姿、土地利用、道路・公園などの公共施設整備の方向性を定める計画）の改定スケジュールが2年間となるのはなぜか。

答 町民との意見交換や、入念な議論を進めるために2年間とした。

保健福祉課

質問 従来から行っているハピネス健診の受診対象者を、18歳以上から小学校1年生以上に拡充した理由は。

答 早い段階から健診を受けることで生活習慣の見直し・改善のきっかけとなることを期待して拡充した。

教育課

意見 下川商業高等学校通学費助成の対象者が片道10km以上であるが、上名寄などの町内の生徒も対象となるよう検討していただきたい。

などの質疑答弁がありました。

所管課ごとの審査内容や委員
間討議の結果を基に、次の4点
について理事者の見解と回答を
求めました。

【理事者の見解・回答】

① 歯科診療所の早期誘致に向けて
ビジネスプランコンテストに
応募された方と早期開業に向け
た協議を行ってきているが、計
画が遅れて具体的な形になっ
ていない。歯科医の不在が続き町
民の不便も生じていることから、
早期開業に向けて取り組んでい
く。

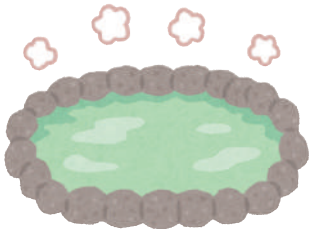


② 農業農村整備事業における農
業ビジョンの策定について

まとまった面積や要件などが
必要となるが、農業委員会や畑
作物情報交換会で意見をいただ
き、農村整備に向けていきたい。
帯広畜産大学や地域活性化企業
人などと連携し、ビジョンにつ
いて議論しながら基盤整備の有
用性や利点・コストを農家に示
していくことで要望に繋げてい
きたい。

③ 五味温泉の経営改善に向けて

地域活性化企業人の配置や、
新たな支配人も着任した中で経
営改善に取り組んでいる。相当
な理由がある場合を除き赤字に
対する補てんの考えはない。指
定管理料に頼らない経営の実現
に向け、業
務改善計画
の着実な実
行を指導し、
町民との信
頼回復に努
める。



④ 下川商業高等学校の入学者確
保の取り組みについて

令和8年度の入學予定者が11
名（令和8年4月の新入生は12
名）となり、このような状態が
2年続くと、道の公立高等学校
再編整備検討の判断となること
から危機感を持っている。PR
強化のため、ホームページの発
信に加えSNSなどで高校の魅
力などを幅広く発信していき
たい。また、学校説明会などで伝
えきれないなかった卒業後の進
路や就職先の情報発信も必要と
考えている。

◆審査意見

歯科診療所の早期誘致につい
ては、町民からの期待も大きい
ため、早期開業に向けて尽力
いただきたい。農業農村整備事業
を進めるにあたっては、農家と
の合意形成を図りながら実情に
即した内容となることを期待す
る。五味温泉については、経営
改善計画を着実に実行すること
が肝要であり、町民の不安解消
と信頼回復に向けて町の指導・
監督機能をより一層強化すべ
きである。下川商業高等学校の存
続は、本町のまちづくりに大き
な影響を及ぼすため、幅広い視
点での情報収集と発信に努め、
関係機関への働きかけの強化を
期待する。また、町内の遠距離
通学者に対する通学費助成の拡
充など更なる支援策も検討すべ
きである。



田村町長ほか 理事者見解



将来負担を及ぼさないまちづくりを進めることが重要ではないか



(動画時間)
47分



さいとう よしのぶ
齊藤 好信 議員

町長：将来人口推計を見据えて次世代のことを考えた持続可能なまちを目指す

質問

将来に向けて様々な施策を取り組むにあたり、人口の推移がまちづくりの大きなバロメータであり、重要な要素です。様々な課題に直面している中で、今後どのような構想を持ち、持続可能なまちづくりに取り組んでいくのかを伺います。

町長

人口減少、少子高齢化に起因する課題は山積しています。将来人口推計などを見据えながら未来志向で、次世代のことを考え、持続可能なまちを目指し取り組んでいきます。人口が減ると様々な影響があるため、それに見合った公共施設等の再編なども進めていかなければなりません。

再質問

次世代の方々に将来負担を及ぼさないことが非常に大事だと思いますが考えを伺います。

町長 将来世代に過度な負担を残す、あるいは、解決しなければならぬ課題を全て先送りするということは、私はやってはいけないことだと思っています。



(動画時間)
31分

役場に外国人材、多文化共生を担当する職員や部署を設置してはどうか



なかた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

町長：民間主体の協議会組織を作っていたとき、町ができることを支援していく

質問

人口減少に伴う生産年齢人口の減少は、下川町に限らず大変重要な課題です。解決策の一つが外国人材です。その方々は単なる労働力ではなく、これからの下川町を支えていただく、大切なパートナーになりうると考えます。ただ、考え方や習慣が違うため、日本の当たり前を押しつけてはいけません。外国人材を雇用する個々の事業者だけで対応するには負担が大きいので、役場に外国人材、多文化共生を専門に担当する職員、あるいは部署を設置してきめ細かい対応を行うべきだと考えます。

町長

しもかわ財団と連携し、多文化共生も含め調査をし、今後の対応を考えています。役場に専門部署が必要となれば設置を検討しますが、まずは、受け入れを考えている民間の事業者主体で協議会組織を設置していただき、受け入れに対応するのが今の段階で良い方法だと思います。共通の課題を認識し、それに対して町ができることを支援していくことが良いと考えます。

学校施設を開放して地域と学校をつなげる取り組みを進めては



(動画時間) 29分



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

教育長：学校施設の開放は難しいが多様な活動で地域との交流を深め教育環境の充実に努める

質問 下川町地域共育ビジョンでは「地域・家庭・学校・保育施設がつながりアクションする地域」とありますが、安平町の早来学園のように、学校施設を開放して地域住民の利用を促し、地域と学校をつなげる取り組みを検討してはいかがでしょうか。

教育長 学校施設の開放は学校の防犯・管理運営上、難しい面があります。本町ではこれまで地域学校協働コーディネーターを配置し、多様な活動で地域の方と子どもたちの交流を深めてきました。今後も地域との交流を深めていくとともに、居場所作りの検討も行い、教育環境の充実に努めていきます。

質問 先日、悪天候で学校が臨時休校になったとき、学校に合わせ児童室が休室になりましたが、児童室が臨時休室になる場合の基準を示しておくべきではないでしょうか。

町長 受け入れることを前提に、受け入れられない場合の基準を皆さんに示して、理解していただくことが必要だと思っています。

2月臨時会議 2月24日

2月臨時会議に提案された一般会計補正予算の議案は、原案通り可決しました。



(動画時間) 13分
3:30 議案上程

【YouTube】QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。



2月臨時会議の審議議案と議員の賛否（令和8年2月24日）

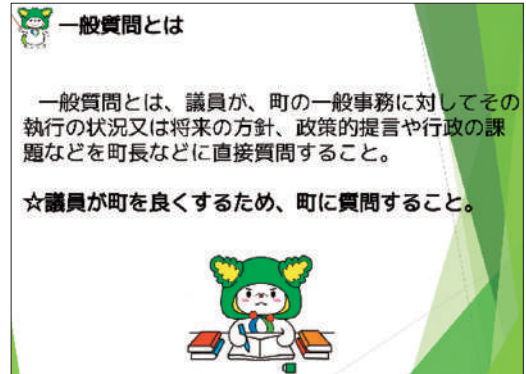
| 議案の件名・概要・結果 | | 結果 | 桜木 誠 | 奥崎 裕子 | 小原 仁興 | 中田 豪之助 | 大西 功 | 斉藤 好信 | (欠番) | 我孫子 洋昌 | 議決日 |
|--|---|-----|------|-------|-------|--------|------|-------|------|--------|------------|
| 町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 | | | | | | | | | | | |
| □ | 令和7年度下川町一般会計補正予算（第9号） 補正額：2,500万円 補正後の額：62億9,173万7千円 補正内容：除排雪作業の今後の見込みなどに伴う町道除排雪等委託料の増額 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | | ※ 2月24日 |
| □ | 専決処分（第2号）の報告について （衆議院議員総選挙が執行されることに伴う選挙費用によるもの） | 報告済 | - | - | - | - | - | - | - | | |

(※) 議長は議事の進行を行うため、賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。

高校生モニター

下川商業高校生が 一般質問を体験

今回の高校生モニターは下川商業高校のご協力を得て、寸劇やクイズも交えた説明の時間を設け、授業で学びを深めた後、議員全員で生徒グループごとに助言・指導を行い、町長、教育長を迎えた一般質問に臨みました。



説明スライドの一部



説明と寸劇を行う議員



指導に熱が入る議員



質問 下川町には多くの森林があり、環境を良くするための取り組みをしていますが、若い世代に伝えきられていません。PRのために森のイベントを行う、また、人が集まりやすいスキー場の近くにアスレチックを作っているのでしょうか。

町長 アスレチックは非常に良いと思いますが、作る費用や、状況によっては危険な部分もあり、人を配置しなければいけない可能性もあります。事業運営の課題もあり、実現が難しく、熊の問題もありそれらを含めて検討を進めていきたいと思っています。

質問 少子高齢化、人口減少が進んでいます。下川町で仕事を増やす、賃金を上げる、この二つを重点にして政策を打っていくことを提案します。

町長 仕事を増やす、賃金を上げるのは難しいですが、2024年に設立した、しもかわ財団を中心に仕事や住宅、事業承継の支援を進めています。皆さんも卒業後あるいは学校に行ってからでも、下川に帰ってきて、そういったところに関わっていただければうれしいです。



質問 下川町を通るバスは、停留所がほとんど国道沿いにあり、国道から離れたところに住んでいる人や高齢者には不便です。国道沿い以外の地域も回り、名寄市との往復を行う便を作ると利便性が上がると思います。



町長 以前、下川町には名寄市から遠軽町までの名寄本線という国鉄の路線があり、それが廃止となったときに、その路線を使用している方たちに不便がないように代替路線バスができました。それとは別に既存バスもあり、そちらとの兼ね合いもありますので、重複して走るのは難しいです。

令和8年1月30日、議員とフリートークをコモレビで開催しました。ご多忙のところ、足を運んでくださった皆さん、どうもありがとうございました。ここでは、話題に上がった疑問や要望の一部を掲載します。

議員と フリートーク

○はたちを祝うついで撮影前にアナウンスが要るのでは
↓担当課に連絡済み

○外国人材採用の計画について、文化・習慣の違いをフォローする体制はどうするのか。準備不足は大きな問題となる可能性がある
↓一般質問で取り上げました
10頁をご覧ください

○社会福祉協議会で運行している車で、名寄市内の病院に通院する際、家族も同乗できるようにしてほしい
↓担当課に連絡済み

○合同墓の整備を早く進めてほしい
↓以前の一般質問で取り上げたときには調査・検討中とのことでしたが、令和8年度整備に向けて進むとのこと

いただいた意見や要望は議会で共有し対応を協議しています。

議員とフリートークは今後も定期的開催する予定です。皆さんのお越しをお待ちしています！



議会活動日誌 12月20日から3月16日までの議会の活動記録です (12月定例会議閉会後から3月定例会議閉会まで)

- 12月26日 第14回議会運営委員会（興部町議会視察）
- 1月13日 第6回議会だより編集委員会
- 1月30日 第15回議会運営委員会
高校生モニター
議員とフリートーク
- 2月 5日 下川町商工会役員と議会との
意見交換会
- 2月10日 第16回議会運営委員会
第7回議会広聴広報特別委員会
決算認定特別委員会（6日目）
- 2月24日 第17回議会運営委員会
2月臨時会議
第4回全員協議会
決算認定特別委員会（7日目）
- 2月26日 第18回議会運営委員会
決算認定特別委員会（最終日）
- 3月 4日 3月定例会議（初日）
- 3月 5日 第19回議会運営委員会
予算審査特別委員会（初日）
- 3月 6日 予算審査特別委員会（2日目）
- 3月 9日 予算審査特別委員会（3日目）
- 3月11日 一般質問
- 3月12日 予算審査特別委員会（最終日）
第20回議会運営委員会
- 3月16日 3月定例会議（最終日）
第7回議会だより編集委員会



興部町議会への視察（12月26日）



下川町商工会役員との意見交換（2月5日）

今後の定例会議予定

- ◆6月定例会議
- 6月16日(火) 初日
- 17日(水) 一般質問
- 19日(金) 最終日
- ※日程が変更となる場合があります



編集後記

私たち議員の任期も残すところあと約1年となりました。これまで3年間、試行錯誤を重ねながら改良を加えてきた議会だよりはいかがだったでしょうか？是非ご意見をお寄せください。

さて、懸案事項だった議員のなり手不足対策については、3月定例会議において「下川町議員のなり手不足対策特別委員会」が設置されました。今後、町民の皆さんに議員の活動内容や報酬などについて知っていただき、ご意見を伺う機会が増えると思いますので、どうぞよろしくお願いします。

ちなみにこの議会だよりが皆さんのお手元に届く頃には、桜は咲いているのかな！



子 裕 子 子
の すけ 之 助
ごう 豪 之 誠
ゆう 裕 之 誠
ざき 崎 田 木
おく 奥 中 桜
なか 中 ざくら
議長 委員長
副委員長 委員
議会広聴広報
特別委員会
(議会だより
編集委員会)